

「秘密保護法」を施行するな! 12・6大集会へ

12月6日(土) 13:50~ 日比谷野音(銀座デモ)

昨年(2013)の12月6日、安倍首相は民主主義の根幹である「知る権利」を封殺し、政府/権力の都合な真実を覆い隠し、その秘密を公開した者には懲役10年という重罰を科す特定秘密保護法を強行成立させた。この暴挙に多くの労働者市民、有識者が国会に駆けつけて包囲し、反対運動を展開した。これは安倍首相による一連の憲法破壊攻撃、戦争国家への道の端緒でもあった。

この特定秘密保護法について各地方議会からも厳しい批判と反対意見が巻き起こり、世界各国からも大きな危惧が表明された。にもかかわらず、政府は12月10日からこの法律を施行することを閣議決定し、実施に移そうとしているのである。知る権利や取材の自由を奪おうというのである。決して許すことはできない。戦前の治安維持法を復活させる糸口にさせてはなりません。

安倍政権はこの特定秘密保護法を強行成立させ、日本版NSC(安全保障会議)の設置、武器輸出の解禁、集团的自衛権の行使容認を閣議決定で決めるなど、戦争国家へ次々に暴走しているのです。12月6日は法律の成立から1年となる節目の日である。改めて、特定秘密保護法反対の大きなうねりを創り出し、12月10日施行を阻止する為に多くの仲間には日比谷野音に結集して頂くようお願いいたします。

12月14日、総選挙で 安倍首相を退陣に追い込もう!

11月21日、安倍首相は衆議院を解散し、12月14日投開票の衆議院選挙を強行しました。「アベノミクスの成果」を国民に問うと言うのである。外見上株式が17,000円台まで高騰し、景気回復が実現したように装いながら、その実、昨年(2013)に比べてGDPは1.6%もマイナスとなり、実質賃金は3%も大巾に減少しているのです。円安・株高で大儲けしたのは輸出大企業、金融機関と大金持ちだけに過ぎません。その上、安倍首相はこの大企業と大金持ちのために労働法制の大改悪を凶ろうとしています。12月14日、総選挙には必ず投票に行き、自民党を大敗させて安倍首相を辞任に追い込みましょう。

問題だらけの法律は **STOP**
強行採決から1年

「秘密保護法」 施行するな! 12.6大集会

日時

2014年12月6日(土)

集会 13時50分~15時30分(開場13時30分)

銀座デモ 16時~

会場

日比谷野外音楽堂

地下鉄「霞ヶ関」「日比谷」「内幸町」下車
千代田区日比谷公園1-5

集会内容

岡 大介さん(カンカラ三線)
主催者挨拶 海渡 雄一さん(弁護士)
連帯の挨拶 日本弁護士連合会
発言 青井 未帆さん(学習院大学大学院法務研究科教授)
政党から
協賛団体から
全国ネットワーク参加団体から

秘密保護法の強行採決から1年がたちました。しかし、秘密保護法に対する批判はおさまりません。全国で195の県議会、市町村議会で同法の廃止や慎重な運用を求める決議ができています。秘密保護法の施行に向けた運用基準などに対するパブコメには、異例ともいえる約2万4千件の意見が寄せられました。自民党総務会でも、秘密保護法と運用基準への批判が続出しました。ついに自民党の中からも批判がでるに至りました。

安倍政権は、この問題だらけの秘密保護法を12月10日に施行しようとしています。知る権利、取材・報道の自由を否定する秘密保護法は、戦争への道に繋がります。いまこそ「施行反対」の声を大きく上げましょう。



- 名称 強行採決から1年 秘密保護法施行するな! 12・6大集会
- 共催 「秘密保護法」廃止へ! 実行委員会
秘密法に反対する全国ネットワーク
- 協賛 日本マスコミ文化情報労組会議(MIC)
特定秘密保護法に反対する学生有志の会(SASPL)
戦争をさせない1000人委員会
解釈で憲法9条を壊すな! 実行委員会
憲法共同センター
日本民主法律家協会
青年法律家協会弁護士学者合同部会
秘密保護法対策弁護団
社会文化法律センター

■主催・連絡先

新聞労連 03-5842-2201 jnpwu@mxk.mesh.ne.jp
平和フォーラム 03-5289-8222
5・3憲法集会実行委員会(憲法会議 03-3261-9007/許すな!)
憲法改悪・市民連絡会 03-3221-4668
秘密法に反対する学者・研究者連絡会 article21ys@tbp.t-com.ne.jp
秘密法反対ネット(盗聴法に反対する市民連絡会 090-2669-4219,
日本国民救援会 03-5842-5842)

*ぜひプラカードなどアピールグッズをお持ちください。
<http://himituho.com>